

研究課題名	早期大腸癌における内視鏡切除法別の Vertical margin の検討
研究責任者名	広島大学病院 内視鏡診療科 教授 田中 信治
研究期間	2022年1月23日(倫理委員会承認後)~2034年12月31日
対象者	1992年1月1日から2022年10月31日の間に、内視鏡切除を行なった早期大腸癌患者さんを対象とします。
意義・目的	この研究では、早期大腸癌における十分な Vertical margin (VM) 確保のための適切な内視鏡切除法選択を確立することを目的とします。この研究により、治療後の転移再発リスクを下げる内視鏡切除方法の選択が可能となる意義を有すると考えます。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は、年齢、性別、既往歴、血液検査結果、画像所見、内視鏡切除法、病理組織学的所見、予後などです。なお、個人を特定可能な情報は解析に用いません。
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 教授 田中信治
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報を結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5939 広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎</p>